

地楽モニタ

NETIS 登録 (KK-210013-A) 特許取得済 (特許第 6744183 号)

照明や線路における地絡箇所を素早く特定

特長

《照明柱用》

- 内部電池稼働により商用電源不要 (寿命10年または動作回数20回)
- 照明柱内に設置可能なコンパクト化を実現 (W46×D25×H100mm)
- オートリセット機能 (8時間で自動リセット)
- 外部より地絡箇所の判別が可能 (LED点滅速度が速い ⇒ 灯具側 / 遅い ⇒ 線路側)
- お客様の仕様に応じた対応が可能 (感知漏れ電流: 125mA、200mA、400mA対応)
- M12×20 (標準)、M12×35、M8×20mmの六角ボルトより選択

《電気室用》

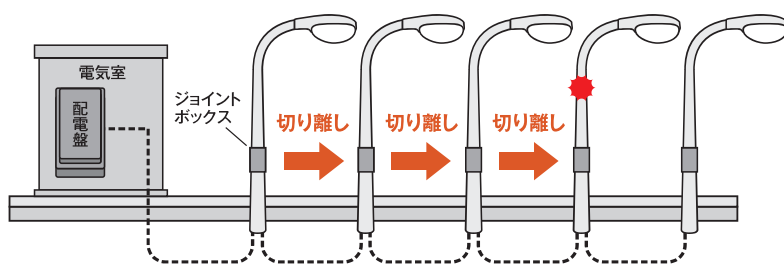
- 複数回路を一台で監視可能 (カウンター機能付)
- カウンター機能により一目で地絡の状況を確認

設置例



地絡箇所特定方法 (灯具で地絡した場合)

現行

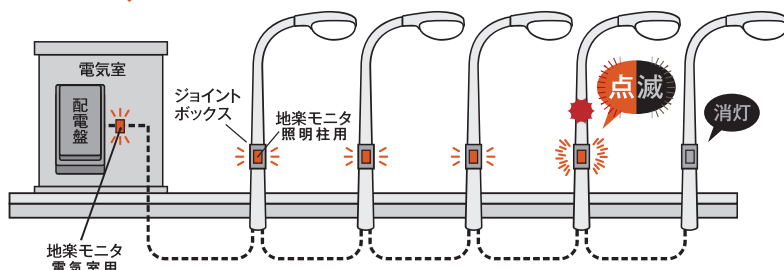


復旧までに大幅な時間

- 地絡箇所特定に中間地点の配線を外し、またその中間の配線を切り離し、再結線が必要

地楽モニタを導入すると

地楽モニタ



復旧時間が大幅に短縮

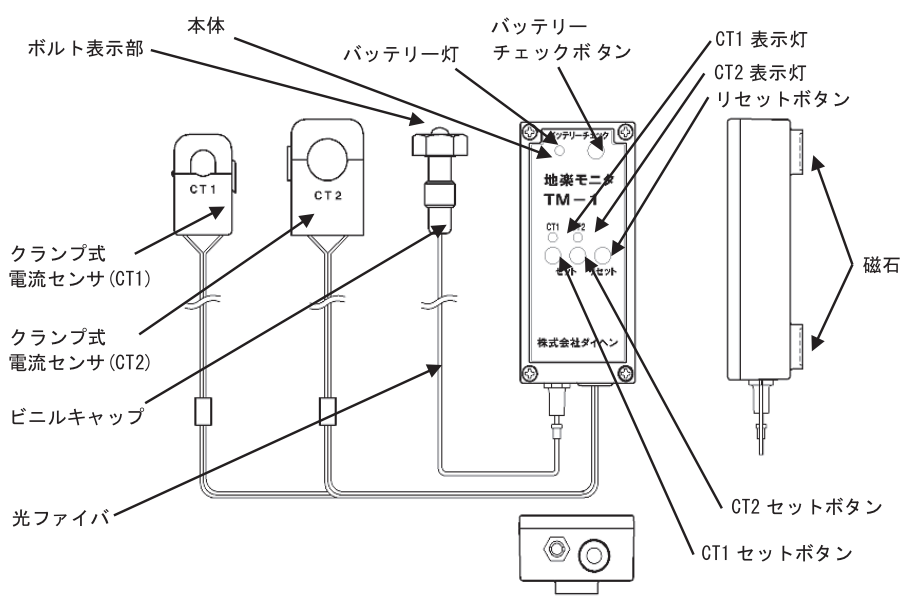
- 照明柱外部のLED表示で、地絡箇所を目視で早期発見 (照明柱の加工不要)

瞬時地絡も対応

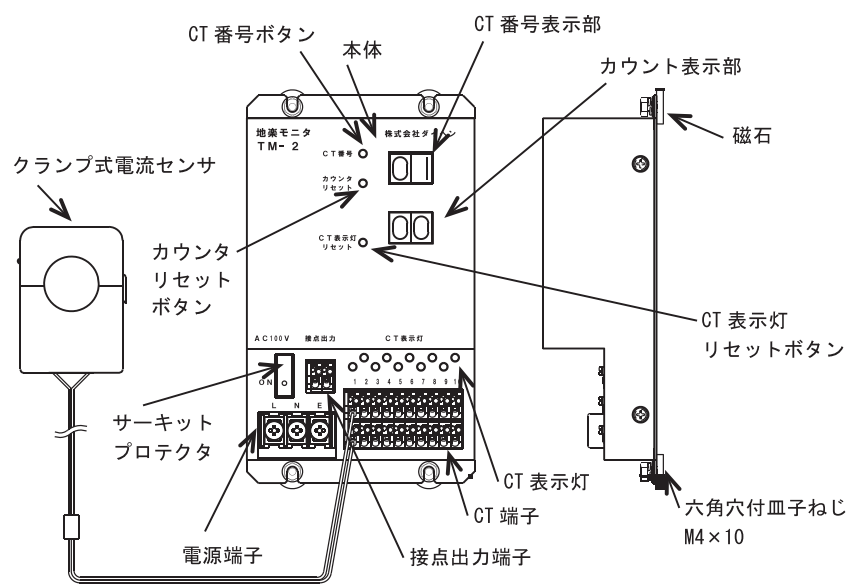
- 発生、復旧を繰り返す地絡も、表示が保持するので不良箇所特定が可能

外観図

照明柱用



電気室用



仕様 (照明柱用)

項目	性能		備考					
適用回路	照明用電源回路等		最大 AC465V					
クランプ可能最大電線サイズ	CT1	φ10、φ16から選択	電線 IV	断面積(mm) 1.25 2	本数(本) 3 4 5~7 φ10	ケーブル VVR	断面積(mm) 3.5 5.5 8 14 22	芯数(本) 2+1 3+1 4+1 φ16 φ24 φ36
	CT2	φ16、φ24、φ36から選択						
検出時の表示	CT1	白色点滅 0.7秒/回	ボルト表示部で点滅					
	CT2	白色点滅 2秒/回						
定格感度電流	125mA		200mA、400mAも設定可能。φ36(CT2)の場合600mA					
定格不動作電流	50mA		-					
自動リセット	約8時間		検出後リセット操作をしなくても自動的に消灯					
使用温湿度範囲	-25℃~70℃ 93%以下		-					
内蔵電池	コイン形電池内蔵		コイン形リチウム電池CR2032					
電池交換	標準動作条件では不要		標準動作条件：160時間(例：20回×8時間)					
取付方法	背面の磁石による		φ15×2 背面に装着					
ボルト加工品	M12×20(標準)、M12×35、M8×20mm		M8×20mmは低頭タイプ					

◆この印刷物は2022年4月時点のものです。本カタログの寸法・仕様等は製品改良のため、予告なしに変更することがあります。

